



初めてのゆるり旅で 新しい発見

3月に水郷柳川ゆるり旅のプログラム、「映えない私写真講座」を企画しました。この企画はSNSなどで人に見せるための写真ではなく、「自分のために写真を撮りましょう」という内容の体験プログラムです。参加者と会話しながら柳川の街中を撮影すると、今まで知らなかった小さな道や建物など新しい発見があり、私自身もとても学びの多い時間となりました。

ゆるり旅は、着地型観光と呼ばれる地域資源を活用した体験プログラムです。昨今、観光客のニーズは多様化していて、各地で地域に根付いた体験が行われています。個人的には、有明海の夕日クルージングや有明海の海の幸を使った料理講座、発酵食品作りなど、楽しいメニューが増えていくといいなと思っています。

柳川の人でもなかなか見る機会のないことや、柳川の人は当たり前だけど外から見ると面白いことを、少しずつ形にしていきたいと考えています。



横山 真平 (35歳)

【プロフィール】市観光課に所属。観光プラットフォーム構築を担当